

令和 6年度予算見積調書

課室名：加須げんきプラザ

担当名：

内線：

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P80	加須げんきプラザ管理運営費			一般会計	教育費	社会教育費	社会教育施設費	げんきプラザ費		
事業期間	平成15年度～	根拠法令	埼玉県立げんきプラザ条例			針路	05 未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	4	
						分野施策	0502 豊かな心と健やかな体の育成	SDGsターゲット	4-7, 4-a	
1 事業概要 青少年の健全な育成を図るとともに、あらゆる世代の「生きる力」を育むため、異年齢の仲間との交流、集団宿泊活動、体験活動等が重要となってくる。そこで、学校・地域・企業・NPOなどと連携し、主として宿泊を伴う多様な体験・生涯学習の場や機会を提供していく必要がある。加須げんきプラザは、県民の生涯学習活動の振興に資するため、年代を問わず誰もが学習環境へアクセスできるように、様々な主催事業を展開するとともに、安全・快適な宿泊、運動、研修施設等を利用者に提供する。 加須げんきプラザ主催事業 1,473千円				5 事業説明 (1) 事業内容 加須げんきプラザ主催事業 全30事業 1,473千円 (2) 事業計画 加須げんきプラザ主催事業 ア 目標 (ア)あらゆる世代を対象に、体験や交流の機会を提供することにより知・徳・体のバランスの取れた「生きる力」を育む。 (イ)集団での生活や活動を通して、仲間との絆を深めるとともに、「元気」を育成する。 (ウ)新しい仲間と「であい、ふれあい、たかめあう」の過程で、生涯を通じて自らが学び続ける契機を提供する。 イ 達成水準 利用者数 36,000人(延べ人数) 参加者の満足度 95% ウ 今後の計画 体験プログラムの充実を図り、学校利用を促進。 共生社会の理念を踏まえた事業の積極的な展開。 様々な分野の団体やサポーター等と連携・協力し、多様な体験活動、多彩な主催事業を提供。 (3) 事業効果 年 度 平成30年度 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和4年度 利用者数 70,555人 31,195人 18,974人 27,257人 34,936人 【活動指標(アウトプット)】 主催事業実施回数30回、主催事業参加者数(延べ人数)5,300人、 出前事業実施回数16回、施設利用者数(延べ人数)36,000人 【成果指標(アウトカム)】 主催事業アンケートにおける参加者満足度95%、 宿泊者アンケートにおける利用者満足度95% (4) その他 【施設概要】 ・名称 加須げんきプラザ ・設置日 昭和40年4月1日 ・休日 月曜日(ただし、国民の休日、県民の日等を除く) 年未年始(12月29日～1月3日)						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分)その他教育費 (細目)社会教育費 (細節)社会教育施設費 (積算内容)青少年教育施設費										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×8人=76,000千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		諸収入								
決定額	1,473	481						992	429	
前年額	1,044							1,044		

事業内訳書

事業名	加須げんきプラザ管理運営費		
単位事業名	加須げんきプラザ主催事業	予算額	1,473千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・雑入	481	481	主催事業参加費
一般財源	992	36	
合計	1,473	517	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	834	△40	主催事業講師謝金 35回分 主催事業実技助手謝金 28回分 事業アシスタント謝金 6回分
需用費	411	411	主催事業消耗品
役務費	215	133	主催事業広報用郵券代 事業アシスタント等傷害保険料 事業参加者傷害保険料
使用料及び賃借料	13	13	主催事業引率者等シート代 2回分

単位事業名	加須げんきプラザ主催事業	予算額	1,473千円
-------	--------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	1,473	517	